

Title: 「Slow letter」



君島 佳弘
1987年栃木県生まれ。FW帰国からもう2年たちます。旅に出たい。ほんと笑

● 最近のエントリー

- ☑ 台湾、霧台郷 - 加えて -
二
(2007.03.31)
- ☑ 台湾、霧台郷
(2007.03.31)
- ☑ 高雄から長々と
(2007.03.26)
- ☑ 大阪～高雄 竹富島 編
(2007.03.25)

● アーカイブ

- ☑ 2009年12月
- ☑ 2009年09月
- ☑ 2009年04月
- ☑ 2009年03月
- ☑ 2008年09月
- ☑ 2008年07月
- ☑ 2008年06月
- ☑ 2008年05月
- ☑ 2008年04月
- ☑ 2008年03月
- ☑ 2008年02月
- ☑ 2008年01月
- ☑ 2007年12月
- ☑ 2007年11月
- ☑ 2007年10月
- ☑ 2007年09月
- ☑ 2007年08月
- ☑ 2007年07月
- ☑ 2007年06月
- ☑ 2007年05月
- ☑ 2007年04月
- ☑ 2007年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS

Your Vision, Our Future

RSS 2.0

Slow letter > 2007年03月 アーカイブ

07.03.31

台湾、霧台郷 - 加えて -

[Tweet](#)

[Check](#)

なんとか約束を果たし、

取りあえず
「ふーっつ」と
こう
わざとらしく
息をついてみる。



祖父から受け継いだものか、
郵便脚夫は性に合っているかもしれない。

たぶんきやくふの漢字間違ってますね。

カテゴリ:

post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.03.31 | [パーマリンク](#) | [コメント \(2\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

Slow letter > 2007年03月 アーカイブ

台湾、霧台郷

[Tweet](#)

[Check](#)

今は、台湾、台北市のインターネットカフェにいます。

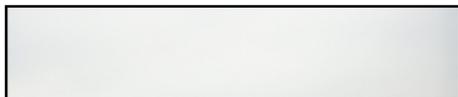
- 今回のフィールドワークが始まって初めて一人で取材地へと向かい、
何度かバスに乗り遅れ、
阿ほう村(ほうの漢字が出てきません)という地区で日本の演歌を歌わされ、
写真を撮って、
なんとか初めての提示連絡をし、
大武(ラヴァンと言うそう)の長老さんに

- 相当に上手な -
太平洋戦争の時の日本語の歌を聞かされたときは
どういわけか泣きそうになり
- おじいちゃんが先に泣き出してしまったもので -
大武の老人たちの集会を見学させてもらい、
山の名前というものをいただき、
写真を撮って、
お通夜の様子を伺い、
出発の挨拶にあたふたと苦勞し、
何とか集合時間に間に合い、

- 本当にいろいろな体験をさせてもらい、
濃い、四日間の霧台での取材が終わりました。
おそらくのところ、大部分が自己満足かもしれませんが、
この

なんというか
「濃さ」も
ひとつの理由かもしれません。

- 具体的じゃないですね。





さっき四日ぶりにみんなと会いました。
明日は一日フリーにしようと思います。

カテゴリ：

post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.03.31 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[Slow letter](#) > 2007年03月 アーカイブ

07.03.26

高雄から長々と

[Tweet](#)

[Check](#)

ーと
ここまである程度のおんびりと
過ごしてしまいましたが、
今回のFWの目的は
旅ではありません。
「旅」 しているのですが、
そう
写真を撮ることが
断じて動かない目的です。
ーやつのことですが、
自分は今回のFWにおいて
集落(：village) を
対象に撮影していきます。
農村でもなく民族でもなく
「集落」です。
(... 農村って言ってましたね)
しかしながら
自分の中で その場所 に
惹かれていく
確かな理由はあるものの
飯塚先生や鈴木先生に

じゃあ、その何が表したいの？
なんかつまらなくなりそうだねえ...

と 言われてしまうと
自分の
ー栃木県をそのままにしたようなー
性格もあり、
つつい
何も言えなくなってしまう。
ーそこで
これから この「ブログ」というものを
活用し、
自分の取材テーマに対する考えを、
具体的に具体的に、
明確に、
「言葉」で
示していこうと思います。
よって
次回のブログからは
本腰をいれていきます。

ー自分へのプレッシャーです。
長々 ありがとうございました。

～とりあえず～
長い船旅が終わり
台湾、高雄市に着きました。





初日の夜を過ごしたのは、
南台湾でもっとも有名な夜市だという 六合路の夜市。
水餃子に豆乳に
玉白なんとかに練乳つき苺に
やっぱり食べ物のことが第一に浮かんできます。
明日は、
今日取得してきた「入山許可証」を片手に
霧台という村へ向かいます。

カテゴリ:

post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.03.26 | [パーマリンク](#) | [コメント \(6\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[Slow letter](#) > 2007年03月 アーカイブ

07.03.25

大阪～高雄 竹富島 編

[Tweet](#)

[Check](#)

竹富島は
—自分たちからみると—
何か本島に
つくられた
セットのような
南国の
美しい島でした。





電話中も

暖かい風が
音をたてて吹いていました。

カテゴリ：

post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.03.25 | [パーマリンク](#) | [コメント \(3\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[Slow letter](#) > 2007年03月 アーカイブ

大阪～高雄 沖縄本島 編

[Tweet](#)

[Check](#)

モノレールから眺める
那覇のまちは
自然に、不自然に(?)
自然と調和しているような、
そんな印象のまちでした。



写真は少ないのですが...

本日の最高気温は24℃でした。
もうすぐ本島でも海開きだそうです。

大阪～高雄 海の上から 編

[Tweet](#)

[Check](#)

船はゆっくりと進んでいる。



などなど

07.03.13

旅立ち前

[Tweet](#)

[Check](#)

昨日 最後の面談も終わり、
海外フィールドワークの出発日まで
いよいよ10日をきりました。
実感がすこくわいているような、
思い描いていたより、
そんなでもないような。
でも、
フィールドワーク出発へ向けて
充実した 日々を過ごしている気は、
確かにします。

・・・ 思い違いでないであってほしい。

他のみんなはどんな感じなのだろう。





部屋も片付き、2年間お世話になった日吉の寮とも
今晚でお別れです。

明日、地元栃木へと帰ります。

カテゴリ：

post by 君島 佳弘 | 日時: 2007.03.13 | [パーマリンク](#) | [コメント \(5\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)